

フロンティアへ 人を、地域を、もっと笑顔に **TOYOTA**



岩手トヨタ自動車株式会社

本 社 盛岡市上堂4丁目12番11号
☎(019)641-7111(代)
<http://iwate.toyota-dealers.jp/>

岩手トヨタ

検索



YouTube



Facebook



伝統



初代クラウン 1955～1962



15代目現行クラウン 2018～

改革

REVOLUTION

岩手トヨタ



Top of TOYOTA

お客様からの「ありがとう」はトップオブトヨタ「トヨタ店」で働くスタッフの元気の源です。
お客様の喜びは私たちの喜びでもあります。
私たちはお客様との信頼関係をさらに深め、Top of TOYOTA の名に相応しい会社を目指しています。

IWATE TOYOTA History

1942年岩手に初めて自動車整備配給会社（現岩手トヨタ）が誕生しました。当時クルマはまだ家庭には普及していない時代でした。それから80年近く当社は岩手の自動車販売の発展を支えてきました。
そして2020年2月末、当社は岩手トヨペット(株)、ネットトヨタ岩手(株)と新グループ会社を結成し、新たなスタートを踏み出しました。



会社概要

- 代表者 小林 義 弘
- 本社所在地 岩手県盛岡市上堂4丁目12番11号
- 会社設立 1942年11月5日
- 資本金 90百万円
- 従業員数 258名(男性216名、女性42名、2020年3月現在)
- 売上高 10.7億円(2020年3月期)
- 平均年齢 41歳(2020年3月現在)
- 事業内容 新車・U-Car販売、サービスメンテナンス、
割賦・保険、情報通信、リース
- 拠点数 17(新車・中古車併売店舗12、中古車専売店舗3、
サービス専用店舗1、社内BPセンター1)

社 是

- ① お客様に最適な商品・サービス・情報を提供し、最高のご満足をいただくこと
- ② 諸法令を遵守し社会から信頼され、地域発展に貢献すること
- ③ 頑張った人が正しく報われ、活力と魅力に溢れていること
- ④ 全社員が目標に向かって総力を結集し、常に経営計画を100%達成すること



1. 岩手トヨタのビジョンとは

多くの企業は、収益をあげ従業員の生活を守るとともに、社会に何らかの形で貢献し認められることを目指しています。当社においてもそれは例外ではなく、上記の4点を社是として定めています。すなわちCS(お客様満足)、CSR(企業の社会的責任)、ES(従業員満足)を高めること、それを可能とする業績確保を目指しています。

ところで当社は創業以来、世界に誇る品質と性能を有するトヨタ車を取り扱ってきました。また県内で最も長い80年近くの歴史を有する自動車販売会社です。

長い伝統と高い商品力を持つ企業にふさわしい業績と社会的地位を築きあげることが当社のビジョンであると考えています。

2. そのために社員に求めることは

伝統を守ることは、決して前例を踏襲していくことではありません。私は社員に「守るべきは伝統、打破すべきは因習」とよく話しますが、時代の変化とともに、かつては正しかったことが、そうでなくなることはよくあることです。したがって

「これはなぜ必要なのか」「何のためにこの仕事をしているのか」等々、常に考えながら自分の仕事に向き合ってほしいと思っています。「なぜ、なぜを五回繰り返せ」はトヨタ生産方式の生みの親とされる故大野耐一氏の口癖でしたが、前例に固執することなく、自分の頭で考え判断することを私は社員の皆さんに求めています。

当社は2014年より会社スローガンを「Revolution(改革)」と決めました。全社員が自らの仕事を見つめ直し、変えることが大きな改革に結びつくことを心から期待するものです。そして不要な仕事は廃し、必要な仕事に集中することが重要です。「選択と集中」こそが成果を生むための最適な戦略であると信じています。

3. 社員のモチベーションを上げるために心がけていることは

「正しい評価」を行い、「評価に見合った報酬」で報いることが、社員のモチベーションの維持向上には不可欠と考えます。私はこれを「頑張った人が正しく報われる会社」にしようと、社員に呼びかけています。そのために人事制度・賃金制度

を2016年4月抜本的に作り変えました。旧態依然とした年功序列型制度では現在の熾烈な競争社会を勝ち抜くことはできません。意欲と行動力に溢れ、実績をあげた社員に相応のポストと報酬を提供することは当然のことでもあります。

加えて社員のモチベーションアップには社員教育が重要な役割を果たします。特に経験の浅い若い社員にとっては、的確で丁寧な指導がその後の会社人生に大きな影響を与えます。したがって上司が担う責任は極めて重たいものがあります。「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ」は山本五十六の有名な言葉ですが、人材育成の極意と言えます。私を含めて当社管理職が常に心がけて行かねばならないことです。

4. 社長の好きな言葉は

「面白きこともなき世を面白く」とは幕末の志士、高杉晋作の辞世の句ですが、何事にあたるにしても気持ちの持ちようが大切です。仕事も勉強も嫌々取り組んでいたのでは、決して面白くなることなどありませんし、もちろん成果も期待できません。苦しい中でも何らかの楽しみを見つけ、あるいは作り出すことで自らを奮い立たせることの出来る人は強い。そのためには先に述べたように前例踏襲に安住せず、自らの発想と行動力で周囲をあっと言わせる、そのことを面白いと思う感性をぜひ身に着けて欲しいと思います。

「疾風に勁草を知る」とは、中国「後漢書」が典故とされていますが、激しい風が吹いて初めて倒れない強い草が見分けられるとの意であり、すなわち困難にあって初めてその人の真価が分かるとの例えです。我々を取巻く環境が常に安泰であるということなどあり得ませんし、時として大きな逆風にさらされることも少なくありません。

そのような時にも毅然として立ち続けられることのできる強靱な企業であることを当社は目指して行きたいと思っています。

5. 自動車業界「百年に一度の大変革期」に向けて

現在、自動車業界は「百年に一度の大変革期」にあると言われています。クルマの動力主体がガソリンエンジンからハイブリッド、EVに急速に移行する技術面の変化だけではなく、流通面においても2020年5月から全国トヨタ販売店で全車種全

チャンネル併売化という大きな変化が起こっています。それに先立ち当社は2020年2月、トヨタ自動車直営会社からT-M I G株式会社傘下に入ること、県内有力販売会社である岩手トヨペット株式会社、ネットトヨタ岩手株式会社と同じグループになることを決断いたしました。グループ3社のリソースを有効活用し、互いに切磋琢磨することで一段と強い経営体質を築くことを目指すものです。今後さらに厳しい環境が想定される中で、当社が最後まで勝ち残るために今回のグループ入りが大きき力になることを確信しています。

6. 終わりに

私は毎年お正月には「箱根駅伝」を見ていますが、各選手がタスキを次の選手につなぐために必死になって走る姿にいつも引き込まれています。そして駅伝も会社もよく似ているなとあらためて思っています。私たちも会社の長い歴史の中の一区間を任されて走っているのであり、後輩たちに少しでも良い状態でタスキを渡すことが使命と考えています。

私は社内報「コンパス」巻頭で毎回、社員の皆さんにメッセージを発信していますが、ここではそのエッセンスをまとめました。近い将来、私たちからタスキを引き継いでくれるであろう皆さんにもぜひ思いを分かっていたきたいと願うことです。皆さんが私たちの仲間に入り、同じ志をもって目標に向かって進んでくれることを心より期待しています。

取締役社長
小林 義 弘



新車

CROWNの
歴史を繋ぐ

トヨタのフラグシップカーと言えばクラウン。日本初の量産乗用車として誕生してから65年の歴史を重ね、いつの時代も常に次世代の扉を開く最先端技術を搭載し、時代をリードし続ける名車です。クラウンの販売を通じて築いてきたお客様との歴史が私たちの誇りです。これからもクラウンの歴史を繋ぐことが私たちの使命です。



HYBRID CAR HISTORY



1997年に誕生した世界初のハイブリッドカー「プリウス」。当社は発売当初より販売およびアフターサービスに携わってきました。ハイブリッドカー「アクア」「C-HR」「ヤリス（2020年5月から取り扱い開始）」は岩手（トヨタ自動車東日本岩手工場）で国内生産分を全数生産されているクルマです。「地産地消」のスローガンの下、アクア、ヤリス、C-HR を販売することで岩手の発展に貢献しています。

本格 SUV 車の魅力をお客様へ

ランドクルーザー（通称ランクル）は世界中で活躍している人気車です。岩手トヨタはランクル全種類を発売以来取扱っています。2014年から毎年ランドクルーザーフェスを開催し、本格オフロードコースでランドクルーザーやハイラックスの試乗体験会を実施しています。SUVの歴史はクラウンと並ぶ岩手トヨタの歴史です。

新たに加わったラインナップ車と共に

2020年5月からトヨタ車全車種の取扱いが始まりました。新たに加わった主な車種では乗用車はヤリス・パッソ・カローラ系、ミニバンはアルファード/ヴェルファイア、ノア・ヴォクシー、SUVはハリアー、商用車はハイエースシリーズが加わりました。トヨタ車に乗られる全てのお客様にご満足いただける幅広い商品知識を持ち、お客様のカーライフをサポートします。



中古車



当社では、「Uスペース」ブランドの中古車大規模展示場を盛岡地区に3店舗展開しています。県内最大級の大規模展示場「Uスペース盛岡」にはクラウンやハイブリッド車を、「Uスペース本宮」にはミニバン車、「Uスペース盛岡南」には商用車を充実させて展示しています。当社では、まるまるクリンによる清潔で快適、さらにロングラン保証付きで安心な中古車をお客様へお届けしています。



情報通信



au プロスタッフが多数在籍

岩手トヨタの各店舗では「au」スマホを取扱いしています。プロスタッフ認定資格を保有したスタッフが多数在籍しており、お客様の新規や機種変更、料金プランの見直しなどお客様からのご相談に対応しています。「クルマ × スマホ」を融合したサービスへのサポートも当社の強みです。

トヨタコネクティッドサービス

トヨタのコネクティッドサービスは、24時間365日繋がっている安心・安全・快適・便利をご提供するサービスです。当社は導入からサポートまで一貫したコネクティッドサービスをご提供することでお客様のお車を見守ります。

T-Connect

サービス



お客様の大切なクルマの修理、メンテナンスを行い安心・安全なカーライフを提供することは大変重要です。ハイブリッド車の普及が進み、今後多様なモビリティ社会が進む中、より高度な知識と資格を保有し先端技術に対応したメンテナンスを行うことが私たちに求められています。

社内では、毎年店舗総合力コンクールを開催やトヨタサービス検定試験合格者を増やすことで整備技術を磨く取り組みが行われています。



保険・割賦



保険・割賦

クルマを購入する際、保険・割賦のアドバイスは重要です。自動車保険の内容の見直しアドバイスやお客様のライフステージに合わせてクルマの乗換えが可能なお支払いプランをご提案することが私たちの使命です。自動車販売だけではなく、トヨタならではの自動車保険や割賦商品をご提案し、お客様のご満足と利便性を高めることを推進しています。

★取扱い損害保険会社

- ・東京海上日動火災保険・あいおいニッセイ同和損害保険
- ・三井住友海上火災保険

★取扱い生命保険会社

- ・東京海上日動あんしん生命保険・三井住友海上あいおい生命

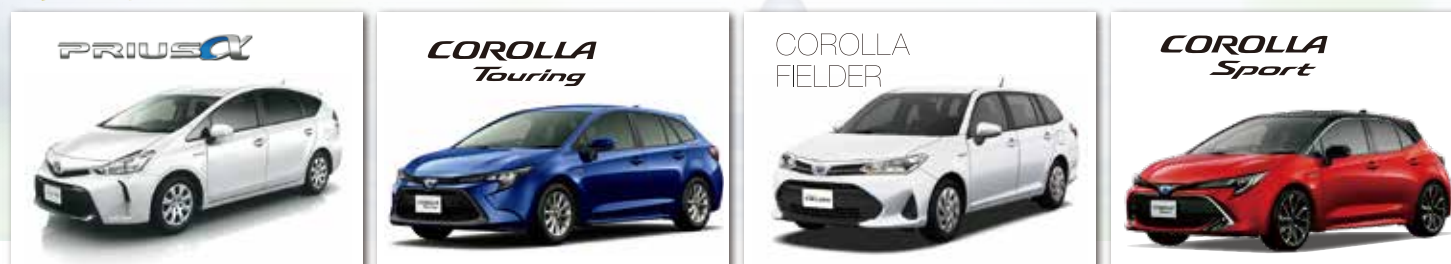
岩手トヨタ CAR LINE-UP

トヨタ車全車種を2020年5月より取扱いしております。

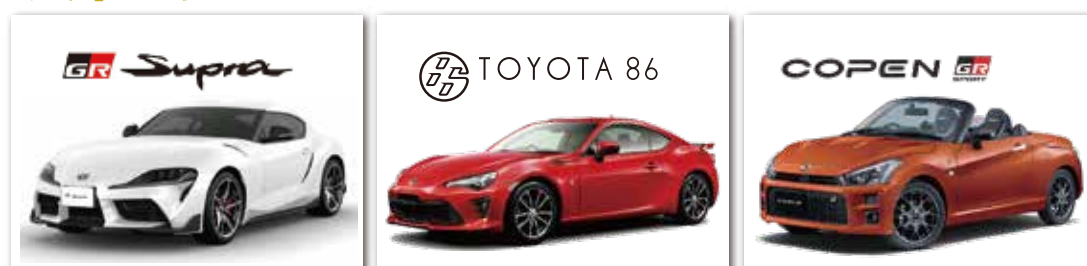
セダン



ワゴン



スポーツ



SUV



RAV4



C-HR



RAIZE



ミニバン



コンパクト



軽自動車

商用車



福祉車両





■販売部門

販売スタッフはお客様が安心して快適なカーライフを楽しめるよう、クルマ選びや保険、クレジット、メンテナンスなど、カーライフ全般の相談に対応し、クルマのプロとしてさまざまな提案をすることが仕事です。そしてお客様から末永く信頼を得られることを目指します。

採用実績校（過去7年）

岩手大学、岩手県立大学、盛岡大学、富士大学、釧路公立大学、秋田県立大学、東北学院大学、東北福祉大学、仙台大学、高崎経済大学、東海大学、国立音楽大学、岩手県立盛岡・宮古短期大学、専修大学、中央学院大学、上野法律ビジネス専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校、北上コンピュータアカデミー

ショールームでは新型車の展示や各種イベントが開催されています。



営業スタッフ
菊地 峻 宙
(2016 年入社)



営業スタッフ
岩 渕 美 咲
(2015 年入社)

■サービス部門

エンジニアがこだわり守りつづけているもの、それは3 S精神と呼ばれ、トヨタサービスの原点となっています。トヨタの3 S精神は①正確(S)な技術力、②親切(S)なお客様対応、その二つの“S”が③トヨタの信頼(S)に繋がっています。岩手トヨタサービスの目指すべき姿に向けて、エンジニアは日々の業務や教育を通じてステップアップに努めています。

採用実績校（過去7年）

トヨタ東京自動車大学校、花壇自動車大学校、赤門自動車整備大学校、八戸学院光星高等学校専攻科、岩手県立二戸・宮古・千厩高等技術専門学校、盛岡工業高校、専大北上高校、紫波総合高校



店舗総合力コンクール新人競技。



サービスエンジニア
小 山 龍 太 郎
(2012 年入社)

クラウン販売を通じて実感した自己成長

岩手トヨタのお客様は、法人をはじめ幅広い年齢層の個人のお客様を保有しています。特にクラウンにお乗りのお客様は人生の大先輩の方が多く、学ぶことが本当に多くあります。店舗へ配属された当初はお客様対応に戸惑うこともありましたが、おクルマの点検入庫誘致などを通じて自分を覚えて貰うことから始めました。

あれから2年が経ったある日、会社を営んでおられるお客様からクラウンの注文をいただきました。クラウンを保有しているお客様から「菊地君クラウンの注文を頼むよ」と言って頂いたあの日が自己成長を実感できた記念日です。クルマは年々進化していくので、常に新しい知識が必要にな

りますが、これからも1人でも多くのお客様に信頼されるよう努力していきます。

ある1日のスケジュール	
9:30	朝礼 9:30 当日にご来店されるお客様情報を共有し、全員でお客様への対応の準備をします。
10:00	納車準備 10:00 午後ご来店されるお客様の新車納車準備。
11:00	
12:00	
13:00	店頭でお客様へ新車を納車 13:00 納車日はお客様が一番楽しみにしている記念日。誠心誠意対応いたします。
14:00	
15:00	
16:30	電話での誘致活動・書類整理 16:30 定期点検対象のお客様やイベントDMを投函したお客様へ電話フォローします。

同期との交流機会が多く、サポート体制が充実

入社前の私はクルマの知識が殆どなかったため家族からは「自動車営業が出来るのか」と言われ正直不安でした。入社後は2カ月間新人研修がありましたが、トヨタ自動車東日本での実習体験や営業の基礎知識を覚えるのに苦労しました。

配属後は、資格取得や新人フォロー研修会などで度々同期の仲間と情報交換する機会が多く設けられたことが心強かったです。また、店舗では毎月商品知識やスキル向上の勉強会が行われ会社のサポート体制が充実しています。

私の営業活動は、店舗でお客様へ点検入庫案内のTELコールやお店にご来店されたお客様と商談を行います。近年、お店には女性

のお客様も多くご来店されます。女性目線の対応や気遣いをすることでお客様に安心感を持って頂けることを心がけています。

ある1日のスケジュール	
9:30	朝礼 9:30 当日にご来店されるお客様情報を共有し、全員でお客様への対応の準備をします。
10:00	接客対応 10:00 ご来店のお客様へ作業のご説明やアドバイスをします。時には新車のおススメをする事も！
11:00	
12:00	
13:30	店舗で取扱商品勉強会 13:30 お客様へのより良いご提案が出来るよう、自己研鑽に取組みます。
14:00	
15:00	
16:30	電話での誘致活動・書類整理 16:30 定期点検対象のお客様やイベントDMを投函したお客様へ電話フォローします。

サービスエンジニアの頂点を目指して

私は、県内の技術専門校の自動車科から岩手トヨタに入社しました。岩手トヨタを選んだ理由は、クラウンやランドクルーザーなどトヨタを代表する高級車に憧れがあり、それらのクルマを修理出来るようになりたいと思いました。

会社では、トヨタサービス検定資格の合格に向けたサポート教育をはじめ各種サービス研修会があり、スキルアップに積極的に取組むことが出来ます。特に毎年開催されている店舗総合力コンクールにはエンジニア競技があり、店舗を代表し出場することで自分の技術力を磨くことが出来ます。私のこれから目標は、トヨタ最高峰資格である「トップクルー」の合格です。会社に

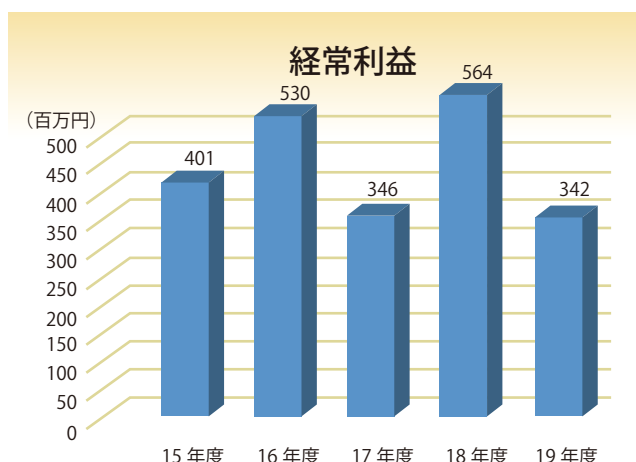
は既に資格保有者県内最多の4名がいますので、私も近い将来、先輩の皆様に追いつき追い越せるよう頑張ります。

ある1日のスケジュール	
9:30	朝礼 9:30 当日ご入庫されるお客様情報を共有します。分からないことは先輩に確認します。
10:00	整備作業 10:00 お客様のお車の点検作業を行います。ご用命事項を確認し、迅速・丁寧に作業を進めていきます。
11:00	
12:00	
13:00	整備作業 13:00 点検・故障診断の結果、必要なメンテナンスを行います。時には先輩と一緒に作業を行い、先輩の技術を学びます。
14:00	
15:00	
16:00	納車準備 16:00 お車の納車準備。納車準備作業は大変重要です。
18:00	終 7 18:00 全員で終礼を行い、本日の作業進行状況の確認と、残業の有無を確認します。

① 会社の業績



売上高は県内自動車販売店では、トップクラスの実績を誇ります。



安定した収益を確保しており、特に18年度は過去最高益を達成しました。

② 車両販売台数



新車販売台数は、ハイブリッド車をはじめとしたエコカーを中心に、2千台レベルを継続して販売しています。

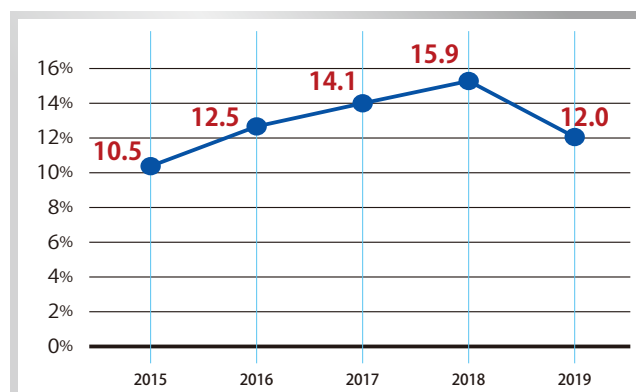


中古車販売台数は、軽自動車から高級車まで幅広いラインナップで販売台数を伸ばしています。

③ 当社販売車種ランキング

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
1位	アクア	プリウス	ルーミー	ルーミー	ルーミー
2位	プリウス	アクア	プリウス	クラウン	シエンタ
3位	サクシード	サクシード	サクシード	プラド	プラド
4位	エスクァイア	シエンタ	アクア	サクシード	プリウス
5位	プラド	クラウン	プラド	プリウス	クラウン

④ 自己資本率推移



自己資本比率は着実に上昇しました。(2019年度は民営化にともないトヨタ自動車に特別配当を実施したため下降)

2020年2月 新グループを結成

岩手トヨタは2020年2月より、T-MIG(株)を持株会社として岩手トヨペット、ネットトヨタ岩手と新グループ会社を結成いたしました。今後は県内の店舗網を活かした更なるサービス向上と、地域に密着した企業活動をグループ会社と共に進めて参ります。



岩手のトヨタに新しいグループが誕生！

お客さまとの絆を大切に、地域社会に貢献をして行きたい。
これが私たちグループのビジョンです。



就職、開業、結婚、お子様の誕生、子離れ、定年退職などそのときどきのライフステージに合わせた商品、サービス、情報をお客様一人ひとりのニーズに合わせてご提供し、最高にご満足いただけるカーライフをプロデュースしたいと願っております。おクルマのことなら何でもお気軽にご相談ください。

岩手日報 2020年4月24日

岩手トヨタの地域貢献活動

チャイルドシート寄贈

2017年から地域への社会貢献活動の一環として毎年チャイルドシートの寄贈活動を行っています。チャイルドシートは岩手県交通安全協会へ寄贈しており、会員をはじめ幅広い皆さんへ貸し出しが行われています。今後も交通安全活動を通じてCSR(企業の社会的責任)活動に取り組んでいきます。



いわて盛岡シティマラソン協賛

2019年に行われた「いわて盛岡シティマラソン」において、当社は県内トヨタグループ各社と共に大会運営をサポートしました。大会では、先導や広報・救護車両の提供とドライバーに携わりました。また、エキスポ会場では前日・当日の2日間に渡りトヨタブースを設け大会全体を盛り上げました。





1年目 新人研修プログラム

岩手トヨタの新人研修プログラムは毎年入社後2ヶ月間に渡って行われます。プログラムの主な内容は、4月は社会人としての基本マナー研修をはじめ、トヨタ生産ラインでの物づくり体験研修。5月は営業、サービスそれぞれの部門に分かれた専門導入教育が行われます。また、秋には店舗で経験したことをみんなで共有化し情報交換するフォロー研修が設けられています。

4月入社	5月	6月	9月
新人合同研修 (基本マナー・工場実習)	部門別導入 教育	店舗配属 OJT教育	新人フォロー 研修



先輩に仕事の進め方を教わりながら、チームワークを大切に仕事力の向上を図っています。

2年目以降

資格取得や年次別の多彩な研修会を開催しています。充実した人財育成制度で社員力を磨きます。

4年次研修会

入社4年目を迎えると、愛知県のトヨタ関連施設を巡る研修会が行われます。トヨタ自動車の歴史やこれからの取り組みなどを学びます。また、オフロード体験会や車両開発者の講演を聞き、トヨタマンとしての知識を深めます。



トヨタ認定・検定制度

トップクルー認定、トヨタサービス技術検定、トヨタエステメーション検定、トヨタ業務認定。本部インストラクターが受験者の資格認定に向け研修会を開催しサポートを行います。

社内で行われる研修会

昇格者研修、指導職特別研修、ES フィードバック研修、営業スタッフ研修、サービス技術研修、事務スタッフ研修、au プロスタッフ研修、新型商品研修、CS 研修など



人事制度

社員にとって会社の人事制度は大変重要です。当社は人事制度を「資格」と「役割」等級で運用しています。資格は基幹職、指導職、一般職に区分され、役割は担当業務のレベルによって設けています。「頑張った社員が正しく報われる会社」の実現を人事制度で行います。

参考(2020年度3月末)

基幹職 (課長職)	29名(11%)
指導職 (係長職)	60名(23%)
一般職	169名(66%)
合計	258名

資格・役割体系

資格等級	役割等級	本部	事務	営業	サービス
基幹職1級	役割級1級	部長			
基幹職2級	役割級2級	室長			
基幹職3級	役割級3級	グループ長 センター長			
指導職1級	役割級4級	副グループ長 シニアチーフ			
指導職2級	役割級5級	チーフ	事務チーフ	営業チーフ	サービス副店長
一般職1級	役割級6級	リーダー	事務リーダー	営業リーダー	サービスアドバイザー
一般職2級	役割級7級				サービスリーダー
一般職初級	役割級8級	スタッフ	事務スタッフ	営業スタッフ	サービススタッフ

社員が安心安全で働ける職場環境づくりを第一と考え、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の実現に向けて働き方改革に取り組んでいます。

休日・休暇

年間休日日数は107日あり、長期連休が年末年始、ゴールデンウィーク、お盆時期に設けられています。また、育児・介護休業制度なども整備されており、女性の働きやすい環境が整えられています。

充実した社内福利厚生制度

自動車補助制度: 自動車購入、自動車保険、金利優遇などの補助制度があります。

その他諸制度: 社用スマホ貸与、住宅補助、ジョブリターン、定年後再雇用、営業スタッフ配転、人間ドック・予防接種補助、永年勤続表彰他

福利厚生施設

ホテル安比グランドに3室、社員用オーナーズルームを所有しており、オーナー料金で社員は利用出来ます。



サークル活動

ゴルフ、マラソン同好会を中心に活動が盛んに行われています。会社では、サークル活動支援を行っています。



社内報の発行

社内の出来事や社員情報を年4回社内報「コンパス」で発信しています。みなさんを繋ぐ羅針盤として社員やOBのみなさんに愛読されています。



HP・SNSを活用した情報発信

岩手トヨタはITを活用した情報発信強化と営業の働き方の改革を進めています。HPの来訪者数は年々増加しており、定期的に情報を更新しています。また、SNS(Facebook・YouTube)にオフィシャルページがあり、多くの皆様に親しまれています。



労働組合

組合は職場のさまざまな要望事項を吸い上げ会社側と交渉・協議をしています。社員が働きがいのある職場であることは会社の永続的な発展に繋がります。岩手トヨタ自動車労働組合は結成70年以上の歴史と伝統のある労働組合です。また、全トヨタ販売労働組合連合会(CND)に加盟しており全国のトヨタ販売店と連携して福利厚生の向上に努めています。



岩手トヨタでは、毎年さまざまなイベントを開催しており、
たくさんのお客様がご参加されています。

ランクルフェス in 岩洞

「ランドクルーザーフェス in 岩洞」はファミリー層のお客様が気軽に参加できるイベントとして、2016 年にスタートしました。このイベントでは、ランドクルーザーやハイラックスで普段体験することが出来ない本格オフロードコース、悪路コースを走行します。お客様は車の性能の高さを体感するとともにプロドライバーによるデモ走行やお楽しみ抽選会などの企画に大変喜んでおられます。



クラウンゴルフ大会



岩手トヨタクラウンゴルフ大会は当社から新車購入いただいたクラウンオーナー様の親睦会として 1973 年から始まりました。この大会は全国トヨタ販売店の中でも最も歴史あるゴルフ大会で、毎年 9 月多くのクラウンオーナーが県内各地から集われクラウンを通じた親睦を大いに深めておられます。



クラウン旅行会



2019 年 10 月、クラウン旅行会がスタートしました。この旅行会は、クラウンオーナーの皆様と旅行会を通じて親睦を図ることで、お客様との絆を深めることを目的としています。クラウンオーナーとご家族が気軽に参加できる親睦会として多くの皆様に参加されました。



VR シミュレーター体験会



2019 年、VRシミュレーターを岩手県ディーラーで初めて導入いたしました。このシミュレーターではトヨタの先進予防安全技術をリアルに疑似体験出来ます。岩手トヨタではこのVRシミュレーターを多くのお客様に体験して頂き、予防安全装置の普及に取組み交通事故の削減に努めます。



毎年全社員が集う社内行事が行われます。節目の年には海外旅行も企画され社員の交流が図られています。

創立記念式典



11 月 5 日は岩手トヨタの創立記念日です。毎年、全社員で盛大に創立記念式典が行われています。式典後には様々な分野の講師を招いた講演会と全社員参加のパーティーが開催

され親睦を深めています。また、周年の節目の年には、全社員で海外旅行も実施されてきました。



年度表彰式・方針説明会

毎年 4 月には、年度表彰式と方針説明会が開催されます。表彰はトヨタ自動車表彰をはじめ、店舗と個人別表彰に多くの社員が表彰されています。年度方針説明会は全社員が出席して行われ、1 年間の会社業績の振り返りと新年度の会社方針について説明が行われます。



新記録達成旅行

2018 年度、経常利益の新記録を更新いたしました。新記録達成を祝い、全社員で国内 3 コースに分かれ記念旅行を行いました。常に「頑張った人が報われる会社」を具現化することで社員の満足度向上に努めます。



店舗総合力コンクール



毎年、店舗スタッフの技術力向上を目指し店舗総合力コンクールが開催されています。コンクールでは、店舗代表サービスエンジニアによる実技競技と入社 2・3 年次を対象とした新人エンジニア競技、そして営業スタッフの商談実技競技が行われます。



岩手県全域で展開する 岩手トヨタの拠点網

(2020年4月現在)

県北地区
2店舗

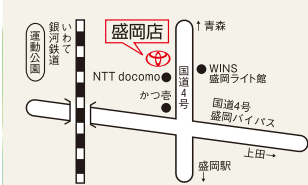
盛岡地区
6店舗

沿岸地区
3店舗

県南地区
4店舗
2工場

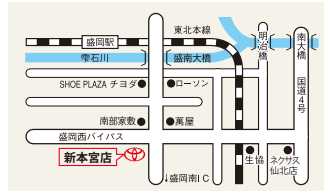
1 盛岡店

盛岡市上堂4丁目12番11号
☎ (019) 648-8311



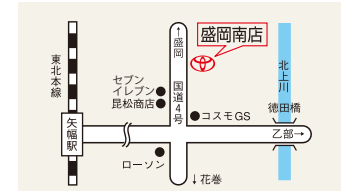
2 新本宮店

盛岡市向中野3丁目1番18号
☎ (019) 631-3121



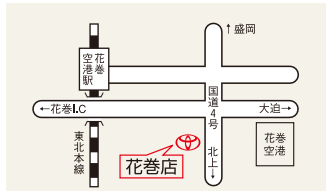
3 盛岡南店

紫波郡矢巾町大字高田第14地割2-23
☎ (019) 697-5231



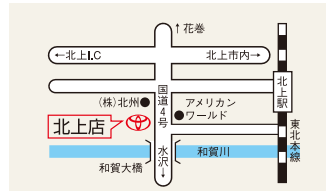
4 花巻店

花巻市二枚橋6地割534
☎ (0198) 30-2151



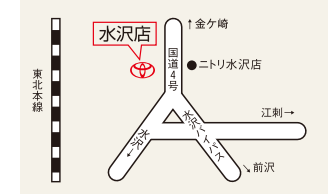
5 北上店

北上市北鬼柳32-86-1
☎ (0197) 64-1161



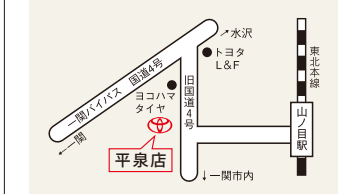
6 水沢店

奥州市水沢佐倉河字三反町88-1
☎ (0197) 24-4141



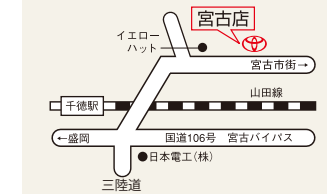
7 平泉店

西磐井郡平泉町平泉字正法1-5
☎ (0191) 46-2246



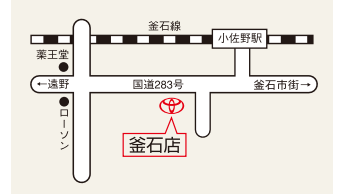
8 宮古店

宮古市太田2丁目1-28
☎ (0193) 62-6211



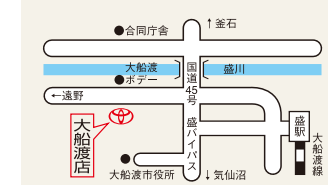
9 釜石店

釜石市野田町1丁目9番26号
☎ (0193) 23-6675



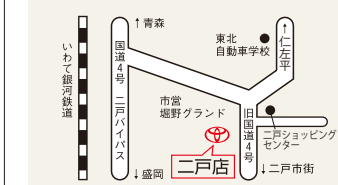
10 大船渡店

大船渡市猪川町久名畑27-2
☎ (0192) 26-2151



11 二戸店

二戸市堀野字馬場44-4
☎ (0195) 23-3321



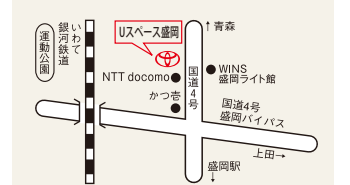
12 久慈店

久慈市夏井町字鳥谷8-49-3
☎ (0194) 53-3264



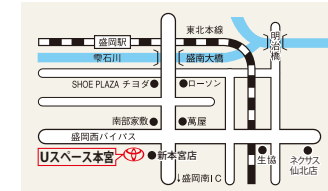
13 Uスペース盛岡

盛岡市上堂4丁目12番11号
☎ (019) 641-6300



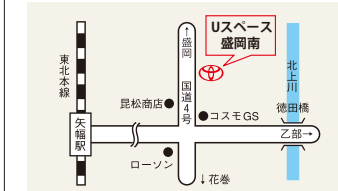
14 Uスペース本宮

盛岡市向中野3丁目2番33号
☎ (019) 631-3300



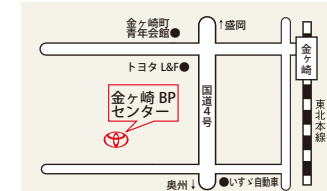
15 Uスペース盛岡南

紫波郡矢巾町大字高田第14地割2-23
☎ (019) 697-9871



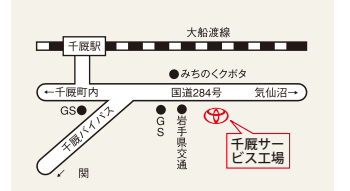
16 金ケ崎BPセンター

胆沢郡金ケ崎町西根南羽沢70-2
☎ (0197) 44-3107



17 平泉店 千厩サービス工場

一関市千厩町千厩字上駒場353
☎ (0191) 53-2281



經常益 過去最高5億6400万円

岩手トヨタ前3月期

バリューチェーンが押し上げ

優秀社員・店舗を表彰

方針脱会に先立ち、営業管理本部の高橋正文、小笠原喜信両部長が19年3月期の決算を振り返った。営業部門では年間を通じて全部門で展開されたコンテストやお客様目線に立った多くのイベントが功を奏したことが説明された。全国新車シェアリングでも上昇し、中位までは入ってきた。営業部門では「平素店」全面政策を始めとする設備投資と階層別教育を主体とし、人財育成で着実な進歩が認められたと報告された。

全社員と役員が出席する中、挨拶に立った小林社長は「19年3月期の経常利益は、16年3月期の5億3千万円を上回る過去最高益を達成することができた。皆さんにはよく頑張ってくれたとお礼を申し上げますとともに、当社の社員力を改めて認識したい。本年もさらに上を目指して行こう」と全社員に対して激励

岩手トヨタの「2019年度方針説明会」・優れた実績を残した社員と店舗を表彰



来賓を代表してトヨタ自動車国内営業部的小森俊之地区担当員が「自動車業界が1980年に一度の大変革期を迎え、今までの成功体験が通用しなくなっている。GAP（ギャップ）、CASE（ケース）に代表される全く新しい環境の中で、地域に愛されるクルマを造ることを目指し、ほし」と一語をお店を自指し、その後の表彰式では18年度に優れた実績を挙げた社員と店舗の功績をたたえた。

日刊自動車 2019.9.13

SUVの魅力伝える



オフロードコースでSUVの走破性能を体感



レーシングドライバーによる
悪路走行体験を実施した

岩手トヨタの時代に即した
企業活動が新聞に取り上げ
られました。

日刊自動車 2017.3.31

岩手トヨタは「働き方改革」に



3 ジョブプリティン

制度の導入開始
本年より、退職時の処遇をそのまま引き上げ、再雇用するジョブプリティン制度をスタート。結婚・出産・介護・配偶者の転職などの理由で止むを得ず退職した2定期内社員のキャリア保持者。当社のキャリア保持者で再雇用するに短絡され効率化が図れることを期待しています。

4 定年後の嘱託制度の充実

定年後、本人が希望すれば嘱託社員として再雇用されることはもちろんですが、再雇用者の意欲に応じ、管理監督者を兼ねてきた「特別嘱託制度」を昨年より採用しています。この制度は再雇用者処遇が下がらないため年金を間近に控えた元職員のモチベーションに繋がっています。また、少子高齢化にもなる人不足解消に貢献するものと考えています。

岩手日報 2019.6.21

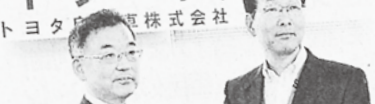
岩手日報 2019.5.2

岩手トヨタ自動車、県交
協にチャイルドシート 盛
上堂の岩手トヨタ自動車
小林義弘社長は20日、地
貢献活動の一環で、県交通
全協会（菊地次雄会長）に
ヨタ純正チャイルドシート
を寄贈した。

贈呈式は同市天神町の同協
で行われ、関係者約10人が

出席。小林社長「写真左」は
「夏休みなどで帰省する子ど
もが、万が一の事故で被害に
遭わないよう役立ててほしい」
とあいさつし、同協会の小野
寺勝善専務理事に目録を手渡
した。

寄贈は今回で3回目。同協
会では会員には3カ月無料、
非会員には1カ月千円でチャ
イルドシートを貸し出してお
り、お盆や年末年始などは特
に需要が高い。小野寺専務理
事は「交通事故のない地域づ
くりに向けて、有効に活用さ
せていただく」と感謝した。



トヨタ自動車株式会社

日刊自動車 2016.3.29

日刊自動車 2016.3.29

岩手トヨタは頑張る女性を応援しています!!



正社員登用制度をスタート

パート契約社員の仕事に対する意欲と活力を高め、女性が働きがいを持てる会社を目指して2年前から正社員登用制度をスタート。毎年2月に社内選抜試験を行い、正社員登用された社員は、それぞれの能力を活かせる部署へ配属され、いきいきと活躍している。



多面的昇格ルートを確立

2016年4月からスタートする新人事制度では、全社員を対象に明確な昇格ルートが作られた。男女問わず努力すれば上級マネジメントを担える立場までステップアップできる。自分の将来像をイメージし、目標を持って働ける環境が整えられた。



女性社員主体に通信ビジネスを展開

通信サービスの充実により今やクルマとケータイは切り離すことができない。

当社では、通信事業のお客様窓口を本部・店舗の女性社員が担当し、女性ならではの柔らかい感性と丁寧な接客でお客様との絆を構築



資格取得をサポート

当社では社員の資格取得を積極的に支援している。例えば高齢化社会を迎え、福祉車両(ウェルキャブ)への関心が高まるなか、「サービス介助士」「介助専門士」の資格取得をサポート。資格を持った社員は、介助を必要とする方やそのご家族のクルマ選びをお手伝いしている。

岩手日報 2020.4.4

全力で取り組んでいます!



①生産性アップを 目指す働き方への 取り組み

生産性が低下する就業後の夜・残業を減らし、代わり
に心身ともにリフレッシュし
集中できる早朝出勤を推奨
しています。早朝出勤を積
極的に社員が取り入れるよ
うに割増率を適用するな
ど処遇面にも配慮しています。

②エンジニアから 営業職への 配転制度

営業活動に意欲を示すエン
ジニアを対象に、昨年度、配
転の制度化を図りました。エ
ンジニアスキルを保有した上
で営業活動にも対応できる
マルチタフな「二刀流」の資
成を目指しています。希望
者を選考する上司の態勢を
得て適考試験に臨み、合格
した後、営業アタックとして
活躍しています。

園児の交通安全
願い絵本を寄贈
県トヨタハ
県内のトヨタ販売店
くる県トヨタハ社会
義弘会長）は3日、春
国交通安全運動（6）
に合わせ、県交通安全
会連合会（小森洋子
に新入園児用の交通
本3万冊を贈った。
盛岡市天神町の県
全協会で贈呈式を行
森会長（左）に小林
が目録を手渡し、「絵

通じて子どもたちの交通安全の意識を高めてほしい」と願った。

絵本は横断歩道の正しい渡り方を教える「ぼうしがぴゅーっ!」。県内11の交通安全母の会が幼稚園



交通安全絵本を手にする小林義弘会長（左）と小森洋子会長

森会長は「子どもたちも楽しみに待っており、有効に活用したい」と感謝した。